

産業  
情報

いわて

Vol. 100

2010.JUL  
平成22年7月10日

月刊

「産業情報いわて」は、  
おかげさまで発行100号！

今後も岩手県の企業の皆様に、  
有益な情報をお届けできるよう、  
よりよい誌面づくりに  
取り組んで参ります。

「トータルプレカット  
システム」で、  
安心・安全を叶える  
家づくりを！

特  
集

2 岩手の底デカラ 支援企業紹介

株式会社 丸岩

お  
知  
ら  
せ

- 4 第8回 いわて希望ファンド 公募中です  
第5回 いわて農商工連携ファンド
- 6 チャレンジ・ショップ出店者募集のお知らせ  
設備貸与制度のご案内  
連載「下請法を学ぼう！」第1回
- 7 平成22年度「いわて起業家大学」開催のご案内  
第14回 機械要素技術展共同出展報告
- 8 賛助会員告知コーナー  
「産業情報いわて」100号を迎えて



支援企業紹介

岩手県奥州市江刺区

株式会社 丸岩



(株)丸岩の第二工場において、壁や床のパネルを製造する作業の様子。断熱材などを貼付ける加工も行っている。

奥州市にある建築構造躯体のプレカット加工企業、株式会社丸岩<sup>まるいわ</sup>。大規模な工場を持ちながら、木材の加工のみならず、住宅一棟を構造面で総合的に取り扱う「トータルプレカットシステム」により、東北地方でのシェア拡大を目指す取り組みを紹介。

### 木造住宅建築の主流となっている プレカット業界に参入

現在多くの住宅建築現場では、プレカット材の使用が主流になっている。プレカットとは建築用の構造躯体をあらかじめ工場で加工しておくこと。それまでは、現場でひとつひとつの木材をノミやカンナで削って組み立てていたものを、プレカットを施し搬入することで品質を高い水準で一定に保ちながら、工期の短縮やコストダウンを図れるのが特長。

奥州市の株式会社丸岩は、県内最大規模のプレカット加工企業。平成6年にプレカット業界に参入して以来、取引企業や販売エリアの開拓を進めてきた。平成20年には水沢区から江刺区の江刺フロンティアパークに本社工場移転、工場増設など業務を拡張している。

### トータルプレカットシステムとは

プレカットと言っても、企業によって取り扱う分野や工程はさまざまである。その中で丸岩が取り組んでいるのが「トータルプレ

カットシステム」。単に木材の加工を行うだけではなく、住宅一棟ごとの構造計算から生産管理、建て方代行までを請負えることが同社の強み。住宅設計図をもとに伏図<sup>ひせず</sup>と呼ばれる材木や金具の使用箇所や使用量を示した図面を作成、N値や偏心率、壁量計算など住宅の強度や、木材の使用量などを割り出す。工場ではそのデータをもとにプレカットを行い、検査の後出荷。場合によっては建て方代行までを行っている。

「トータルプレカットシステムによって、ありとあらゆる可能性が広がります」と同社の岩渕専務は語る。家一棟を構造面で総合的に取り扱うことで、耐震性など家の強度からコストまで管理できることもそのひとつ。また東北地方では建売りやモデル型住宅よりも、注文住宅の需要が多い。構造に関わる部分の全てをまかない、まるごとパッケージングできる同社の特長は、まさに東北地方で求められている形と言えるだろう。

岩手をはじめ、青森、秋田、宮城、山形の

今月の  
表紙

株式会社丸岩の岩渕専務取締役(表紙写真右)は、同社の将来を担う人材。大学卒業後、奥州市に戻ってからプレカットやCADでの図面作成のノウハウを学んだ。プレカット業界のさらなる可能性を探り、「トータルプレカットシステム」の普及に力を注いでいる。

Power of business human in Iwate

東北地方の、木造住宅の流通拠点に！  
製造業における付加価値と、人材育成がカギ

東北5県に販路を持つ丸岩。奥州市はそのエリアのちょうど中心に位置し、流通拠点として地の利も働く。「最終的には、東北地方の木造住宅の流通拠点になることを目指しているんです」と岩淵専務。東北5県の中でさらに販路を広げ、工場の稼働率を上げることが目下の目標だという。

## 人は財産、職場環境を整備

50人あまりの従業員を抱える丸岩では、人材育成にも力を入れている。「人は財産」という考えから、社員研修制度や意識改革に積極的に取り組んでいる。生産のフォローのため、従業員1人が2基以上の機械を扱えるようにするなど、技術の向上にも余念がない。

新卒採用も意欲的に行って来たが、中途での入社も多い。そのため、給与や評価に一定の基準を設ける必要があり、産業振興センターのアドバイスを受けながら人事評価システムを取り入れている。同センターとの付き合いは30年近くにも及び、「経営面で相談をしたり、頼りにしています」と岩淵社長は語る。今年に入ってからは再雇用制度の見直しも図った。従来は60歳で定年後、65歳までの再雇用の機会を設けていたが、従業員の申し出により、再雇用を70歳まで延長した。「65歳の従業員が、若い人にも負けず元気に



### 株式会社丸岩

【代表取締役】 岩淵 宣郎

【所在地】 奥州市江刺区

岩谷堂字袖山 11-36

【電話】 0197-31-1261

【FAX】 0197-36-8626

【URL】 <http://www.maruiwa.biz/>

### 代表取締役 岩淵 宣郎

1942年奥州市水沢区生まれ。法政大学卒業後、東京都で石油元売企業の営業職を経験したのち帰郷。同社の前身である、有限会社丸岩商店でのガソリンスタンド経営に着手。84年の社長就任後、94年よりプレカット業務に参入。

働いてくれますよ」と高橋統括副本部長がにこやかに語ってくれた。業務の心臓ともいえるCADや大型のプレカット機械も無くてはならないが、それらを操る従業員が仕事にやりがいを感じられる職場環境を整備する意識の高さが滲む。

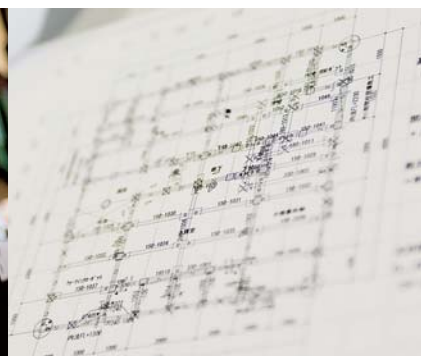
## 東北地方の建設業界に新たな風を

リーマンショック以来、住宅業界は全国的に着工数が一昨年の110万戸から、去年は78万戸に減少するなど厳しい面もある。しかし木造建築への関心は年々高まっており、その面ではプレカット業界に追い風が吹いていると言える。構造計算なども含め、さまざまな要望に対応できる丸岩の「トータルプレカットシステム」が、東北地方の建築業界に無くてはならない存在になる日もそう遠くない。

< P.3 写真 >

1	4	5
2	3	6

1. 柱材などを加工する第一工場にて。このほかに千坪を超える第二工場や倉庫のほか、木くずを再利用するためのサイロなども設置
2. 資材の発注や配送手配を行う事務所。写真奥の木肌がむき出しになった構造躯体は、設計上のこだわり
3. 広い工場の中をフォークリフトが行き交う
4. 寸分の狂いも無くカットされた構造躯体の切断面
5. CADで作成された「伏図」は、プレカットの命
6. 50人あまりの従業員を抱える(株)丸岩。第二工場にて、若手従業員のみなさんと岩淵社長(手前左)、岩淵専務(手前右)



# 第8回 いわて希望ファンド

# 第5回 いわて農商工連携ファンド

## 公募中です >>> 8 / 2 (月) まで

### いわて希望ファンド 地域活性化支援事業

県内中小企業等の革新的・個性的な取り組みにより地域経済の活性化を図るため、創業、経営革新、中心市街地活性化に向けた取り組みなどについて助成金交付による総合的な支援を行います。

**事業メニュー** **起業・新事業活動支援事業**  
 創業・起業や経営の革新に資する中小企業等の以下の取り組みを支援

市場調査・動向調査、新商品・新技術・新役務の開発又は事業化、販路開拓、人材養成等

対象者	・ 創業する者 ・ 中小企業者（法人または個人事業者） ・ 特定非営利活動法人、農事組合法人等（地域資源活用枠のみ）		
(1) 地域資源活用枠	(2) 起業・経営革新枠		
「地域資源」（農林水産物、鉱工業品またはその生産技術、文化財等の観光資源など）を活用する事業	創業者（創業・起業から3年以内）が取り組む事業または経営革新計画の承認を受けた事業		
助成率	1/2以内	助成率	1/2以内
※沿岸及び県北広域振興局管内の者が同地域で取組む事業は2/3以内			
助成限度額	200万円	助成限度額	500万円
助成期間	1年間 ※継続3年以内 （毎年審査）	助成期間	1年間 ※継続3年以内 （毎年審査）

**事業メニュー** **中心市街地活性化支援事業**  
 中心市街地や商店街の活性化に向けての革新的な以下の取り組みを支援

市場調査・動向調査、新商品・新役務の開発または企業化、販売促進・販売力強化、業種構成再編・遊休資産活用等

対象者	・ 中心市街地の活性化に関する法律第15条第1項各号に掲げる者 ・ 小売・サービス業を営む県内に住所のある中小企業者（法人または個人事業者） ・ 商工会、商工会議所、商店街振興組合、事業協同組合 ・ 知事が適当と認める特定非営利活動法人	
助成率	9/10以内	
	※店舗賃借料については、「店舗賃借料/月×月数（助成対象期間×1/3）の算式によって算出された額の9/10以内」	
助成限度額	200万円	
助成期間	1年間 ※継続3年以内（毎年審査）	

### 第7回 いわて希望ファンド 地域活性化支援事業 採択事業決定

第7回いわて希望ファンド地域活性化事業について、その内訳は、起業・新事業活動支援事業の地域資源活用枠が5件、起業枠4件、経営革新枠4件、支援事業2件になりました。  
 5月18日に開催された外部委員による審査委員会において、下記15件の事業が採択されました。

区分	企業・組合名	所在地	事業内容
地域資源	㈱村幸	盛岡市	地域資源を存分に活用した「いわて美味肉粕漬けシリーズの開発」と「岩手発四季折々の味わい全国展開」
	㈱イースト	北上市	自然植物由来成分の桑の葉化粧品の開発
	浄法寺漆産業	二戸市	「浄法寺漆」の付加価値化（精製加工、販路展開）及び浄法寺漆器の市場開拓
	㈱早野商店	岩泉町	食用ほおすきを主体とした地元農産物を活用した新ブランド「(仮称) 早野ファーム」の立ち上げ（食用ほおすき、リンゴ、梅、ブルーベリー等の加工品開発）
	三本木工芸	洋野町	岩手県産材を活用したオリジナル高級家具の新商品開発と販路拡大
起業	ブランドストーリー	盛岡市	岩手の食と農をテーマに、生活者起点の共感マーケティング活動の実践
	㈱ピーアンドエーテクノロジーズ	盛岡市	高性能USB接続型データロガー（データ収集装置）開発及び販路開拓
	陸中アイテム(株)	宮古市	鑄鉄製おもりのサビ止め技術開発による付加価値を高めた新製品開発及び販路開拓（鉛やサビからの脱却による海域環境保全）
	㈱リード	二戸市	帽子に安全性能の視点を取り入れた新商品「ほっと安心帽」による安全・安心の提供
経営革新	㈱ラージック	盛岡市	古着リメイクによる新たな商品開発・普及
	㈱盛岡原田	盛岡市	ソーラーパネルを設置する器具の自社商品の開発と販路展開
	㈱リエゾンパブリッシング	盛岡市	自費出版者向けコミュニティポータルサイトを活用した顧客サービス向上による自費出版事業
	㈱庭匠館	紫波町	県産間伐材を活用した「木製物置ウッドアート eco」の開発と販路展開
支援事業	岩手県中小企業団体中央会	盛岡市	観光関連産業の経営革新・連携推進の支援
	㈱いわて産業振興センター	盛岡市	いわて起業家大学、結いの市（チャレンジショップ支援）等による支援事業

Information advertising for fund

# いわて農商工連携ファンド 地域活性化支援事業

本県の地域経済の重要な担い手である農林水産業と中小企業者との連携（農商工連携）を強化し、相乗効果を発揮していくことで地域経済の活性化を図るため、中小企業者と農林漁業者の連携体が行う創業や新たな事業展開等への支援を行います。

## 起業・新事業活動支援事業

創業者または経営の革新を行う中小企業者と農林漁業者の連携体を支援します。

市場調査・動向調査、新商品・新技術・新役務の開発または事業化、販路開拓、人材養成等

対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の中小企業者と農林漁業者の連携体 ⇒農林漁業者とは、農業、林業、漁業を行うもの及びこれらの組織する団体（農協、森林組合、漁協、連合会も可）</li> <li>中小企業者以外で、県内の特定非営利活動法人等と農林漁業者の連携体</li> </ul> <p>注）申請は、中小企業者と農林漁業者の連名で行い、どちらか一方を代表者と定め、センターとの連絡・助成金の受領等を行う</p>
助成率	1/2以内 ※沿岸及び県北広域振興局管内は2/3以内
助成限度額	500万円
助成期間	1年間 ※継続3年以内（毎年審査）

## 農商工連携の事例

～エゴマ調味料の事例～

### 中小企業者（調味料メーカー）

大豆・小麦アレルギーが発生しない新たなエゴマ利用調味料の試作や岩手県産の食材と組み合わせたレシピ開発等を進め、販路開拓を図る。

### 農林漁業者（農業者）

エゴマには、アレルギー治療や動脈硬化などに効果があり、健康食品として注目を集めている。農業や化学肥料を使わない生産を進め、研修会や産地の情報発信を行う。

### 連携

それぞれが  
工夫を凝らした  
取組み！



新商品開発！

## 農商工連携の基本的要件

- 有機的連携** 中小企業者と農林漁業者が有機的に連携し、それぞれの経営資源を有効に活用すること
  - 「有機的連携」とは、通常の事業範囲を超えて両者が連携することを指します。
  - 「経営資源を有効に活用」とは、両者の有する設備、技術、個人の有する知識及び技能その他ビジネスノウハウ、知的財産等が、本事業を実施するために具体的かつ有効に用いられていることを指します。
- 新商品の開発等** 事業により、新商品若しくは新役務の開発、生産又は需要の開拓が実現すること
  - 「新商品若しくは新役務（サービス）」とは、事業実施主体にとって、これまでに開発、生産したことのない新たな商品又は役務であることが必要です。

## 第4回

# いわて農商工連携ファンド 地域活性化支援事業 採択事業決定

第4回いわて農商工連携ファンド地域活性化事業について、5月17日開催された外部委員による審査委員会において、下記4件の事業が採択されました。

区分	企業・組合名	所在地	事業内容
起業・新事業	三研ソイル(株) 連携者：北村宮農組合	八幡平市 八幡平市	土壌に最適な有機質肥料の開発・製造と有機質肥料を活用した農産物の生産
	世嬉の一酒造(株) 連携者：農事組合法人アグリパーク舞川	一関市 一関市	一関地域の地場産麦芽を原料とする新しい炭酸飲料「こはるこーら（仮称）」の試作と販売ツールの開発
	きのこの SATO 販売(株) 連携者：街野崎商工	陸前高田市 盛岡市	「気仙の森の木質バイオマス」活用型のきのこ栽培拡大と加工品開発
支援事業	財いわて産業振興センター	盛岡市	ファンド採択事業者に対する事業化支援セミナーの開催等

## 手続きの流れ

- 公募
- 応募（助成金交付要望書提出）
- 事業計画ヒアリング
- 審査委員会（対象事業の決定）
- 採択通知
- 助成金交付申請書提出
- 助成金交付決定
- 交付決定通知
- 事業実施（着手）
- フォローアップ
- 事業実施の確認（1年後）
- 助成金の支払い  
※原則事業完了後の精算払い
- 実施事業の評価

## お問い合わせ先

（財）いわて産業振興センター  
**人材・技術開発支援グループ**

- いわて希望ファンド担当／菊池 修二
- いわて農商工連携ファンド担当／畑中 宗紀

TEL.019-631-3825

FAX.019-631-3830

E-mail:joho@joho-iwate.or.jp

貴社の**新商品**を盛岡地区で**試験販売**し  
手応えを確かめてみませんか？

# チャレンジ・ショップ 出店者募集のお知らせ

【主催】(財)いわて産業振興センター

○期間：平成**22**年6月～平成**23**年2月末

○場所：**イオン盛岡南ショッピングセンター**  
「いわて活菜横丁・結いの市」内  
チャレンジ・スペース



消費者ニーズや  
商品評価の把握に  
ご活用ください！



## ○事業対象者

- ・中小企業支援法第2条に規定する中小企業者
- ・岩手県内において創業しようとする個人及びグループ
- ・農林水産物及びその加工品の生産者等
- ・その他、(財)いわて産業振興センターが適当と認める者

## ○使用可能面積及び1事業者当りの出店限度日数

- ・5m×3.2m、最長7日間までで調整します。

## ○詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.joho-iwate.or.jp/challengeshop/>

### お 問 い 合 せ 先

- 空き日程の確認：  
**社団法人遠野ふるさと公社** (チャレンジ・スペース管理者)  
電話：019-631-3137 (担当：佐藤)
- チャレンジ・ショップ申込：  
**(財)いわて産業振興センター 特命担当グループ**  
電話：019-631-3820 (担当：石村)

## 設備貸与制度 のご案内

明日のために  
いま  
始めよう！

中小企業の方が導入する機械設備を、当センターが購入し、  
長期・低利で割賦販売する制度です。

### 割 賦

- 貸付額 100～10,000万円
- 貸付期間 最長10年返済
- 利率 年利2.3% (固定)
- 担保 無担保・保証協会の保証不要

### リ ース

- 設備額 100～6,000万円
- リース期間 5年又は7年
- リース料(月額) 5年リース 設備額の1.860%  
7年リース 設備額の1.382%

- ▶ **機械設備、運搬用車両、建設機械**  
などの購入を検討されている方！
- ▶ 電話をいただければ、**返済額を**  
試算した資料をお送りいたします！
- ▶ **借入利息、割賦販売額、リース料の**  
比較検討をお願いします！

### お問い合わせ先

(財)いわて産業振興センター 総務・金融グループ  
TEL. **019-631-3821**

## 下請法を学ぼう！ 第1回



**下**請法 (正式名称：下請代金支払遅延等防止法) は、下請取引の公正化、下請事業者の利益の保護等を目的として昭和31年に制定された法律です。企業のコンプライアンス(法令遵守)が求められている現在、下請法を理解しておくことは企業にとって大変有益なことです。本欄では、下請法について今後数回に分けて解説します。今回は第1回目として、「下請法の対象となる取引」についてです。

下請法では、適用の対象となる取引の範囲を**取引の内容と取引当事者間の資本金の区分**の両面で定めています。

下請法の適用対象となる取引の内容は、①**製造委託** (プライベート・ブランド商品の製造・加工委託、自動車部品の製造・加工委託、受注生産品に用いる部品、金型等の製造委託、等)、②**修理委託** (請け負った自動車修理業務の委託、(自社で修理業務を行っている場合に) 自社で使用する物品の修理業務の一部の委託、等)、③**情報成果物の作成委託** (ソフトウェアの開発委託、商品(衣料品)のデザインの作成委託、クライアント

平成22年度

## 「いわて起業家大学」開催のご案内

起業を目指す方、企業内で新事業・新分野に取り組む方等を対象に、「事業成功の条件」や「事業計画書の作成」、「プレゼン技術」等について指導します。

- **主任講師**：(株) アントレプレナーセンター  
代表 福島正伸氏
- **参加対象**：起業を目指す人、起業後間もない人、事業後継者、企業内で新事業・新分野を目指す人
- **日程**：8月7日～1月8日の間の8日間  
18:00～20:00の夜間研修主体
- **会場**：盛岡市・マリオス、アイーナ、  
二戸市・二戸地域振興センター
- **定員**：本講座40名、初回講座（公開）80名、  
7講・ビジネスプラン発表会（公開）100名
- **参加料**：10,000円 ※公開講座は無料

詳細は下記までお問い合わせ下さい

**人材・技術開発支援グループ**

電話：019-631-3825

E-mail：mono-aca@joho-iwate.or.jp

皆様のご参加、  
お待ちしております！



## 第14回

## 機械要素技術展共同出展報告

平成22年6月23～25日の3日間東京都のビッグサイトで開催された機械要素と機械材料・加工技術などの主要企業が一堂に集結する、第14回「機械要素技術展」へ岩手の企業の共同出展小間として10小間を確保し、新規出展の(株)エイワ様、(株)釜石電機製作所様、和田工業(株)様を含め9社様及び沿岸広域振興局様が出展しました。

この展示会は日本最大級の集客力を誇り、製造業の設計技術者、研究開発者、生産技術者、購買・資材担当者など多数の来場者があり、今回は3日間で延べ84,353人（23日25,251人、24日28,327人、25日30,775人）の来場者を数え、会場のいたるところで名刺交換や具体的な商談が行われていました。



岩手の共同出展ブース

岩手県からは9社様の参加を得て、自社製品・技術等工夫を凝らして展示しており、具体的な商談を行う場面が多く見られ、出展者の皆様は手応えを感じているようでした。

展示会終了後の成約を期待しております。

### ■ 出展企業一覧（五十音順）

1	(株) エイワ様
2	(株) 釜石電機製作所様
3	(株) 小林精機様
4	(有) ジーエフトップ様
5	(有) 青匠回路設計様
6	(株) 千田精密工業様
7	盛岡セイコー工業(株)様
8	和田工業(株)様
9	和同産業(株)様
10	沿岸広域振興局様

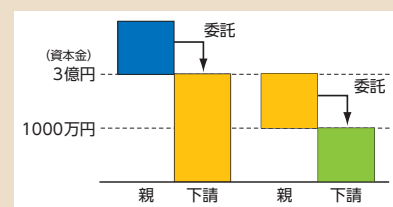
から受注したCMの制作委託、等)、④役務提供委託（請け負った貨物運送業務の一部経路の運送委託、請け負ったメンテナンス業務の一部であるビルの清掃委託、等）の4つに大別されます。

この中でも①製造委託、③情報成果物作成委託については、事業者が製造、作成に関して仕様等を指定して他の事業者へ委託する場合に対象となり、標準品、汎用品の取引は①製造委託、③情報成果物作成委託に該当しませんが、事業者が一部でも自社向けの仕様を指定したり、マークやラベルを付けて納入させる場合や自社のプライベート・ブランド商品の製造を他の事業者へ委託する場合は①製造委託、③情報成果物作成委託に該当します。④役務提供委託については、他の事業者から請け負った役務を再委託する場合に対象となり、自社が自ら利用する役務の委託は対象となりません。また、建設業を営む者が請け負う建設工事は、建設業法が適用されることから下請法の対象外となります。

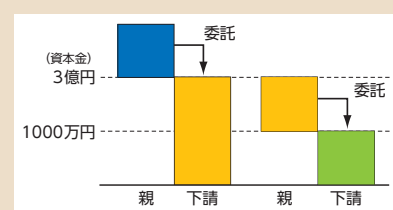
取引当事者間の資本金の区分では、A資本金が3億円を超える事業者が、資本金3億円以下の事業者に対し、B資本金が5千万円を超える事業者が、資本金5千万円以下の事業者に対し、C資本金が1千万円を超える事業者が、資本金1千万円以下の事業者に対し、委託をする場合に下請法の対象となり、詳細は下図のとおりです。（例外 資本金が3億円を超える事業

者が、資本金が3億円以下の事業者へ委託をする場合は対象となりますが、資本金が3億円を超える事業者へ委託する場合は対象とはなりません。）

取引の内容と取引当事者間の資本金の区分の両方に該当する取引において、委託する事業者を「親事業者」と、委託を受ける事業者を「下請事業者」といいます。



- ①製造委託、②修理委託、③情報成果物委託（プログラム作成に係るもの）、④役務提供委託（運送、倉庫保管及び情報処理に係るもの）



- ③情報成果物委託（プログラム作成に係るものを除く）、④役務提供委託（運送、倉庫保管及び情報処理に係るものを除く）

お問い合わせは…

公正取引委員会事務総局東北事務所 下請課  
仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第2合同庁舎  
TEL.022-225-8420 (直) FAX.022-261-3548

岩手県盛岡市

## 有限会社 盛岡原田

建築・板金金物は、  
専門店の当社におまかせください！



当社は住宅板金金物、木造住宅金物を中心に販売を行っています。ボルト・ネジ・釘・ドリル・アンカーからシーリング材に至るまで、さまざまな建築金物を取りそろえています。

このほか、2×4釘金物、電動工具も販売しております。雨樋受、雪止め、軒先融雪器(スノーキング)は自信をもっておすすめしております。お気軽にご相談下さい。



雨樋受金具「樋受太郎」

### 会社情報

代表者名	原田 新平	従業員数	9名
事業内容	建築金物・板金金物・電動工具・シーリング材などの仕入・販売	住所	〒020-0122 盛岡市みたけ5丁目14-15
		TEL	019-641-3381
設立	昭和59年1月	FAX	019-641-3383
資本金	300万円	URL	http://www.moriokaharada.co.jp/

岩手県滝沢村

4月に入会いただきました

## エムテック株式会社

土木、水道工事のことならお任せ下さい！

当社は水道工事、土木工事などを手がけております。平成22年度から、排水管の更生、高圧洗浄、内視鏡調査の取り組みを開始しました。ご用命の際は、どうぞお気軽にご連絡下さい。



排水管、雨水管、工業配管、水の入り口から出口まで全てのパイプをリニューアルいたします。



### 会社情報

事業内容	水道工事	従業員数	8名
	土木工事	住所	〒020-0173 岩手県滝沢村滝沢字葉の木
	舗装・下水道の各種工事	TEL	019-688-0050
設立	平成4年2月	FAX	019-688-0035
資本金	1,000万円	URL	http://www6.ocn.ne.jp/~emutec

岩手県一関市

## 株式会社東北大理石

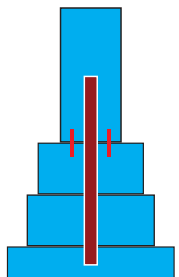
「石の店」ならではの品質と技術があります。

当社は「石」のことならなんでもお任せいただける「石の店」として、建築および土木関連石材から、墓石・モニュメント・表札まで、さまざまな商品を取り扱っております。



八戸公園

### 安心墓石「たおれんぞう」耐震&免震構造特許墓石



イメージ図

当社独自構造の墓石「たおれんぞう」は、墓石に芯棒を通すことで各段石を一体化し、さらに棹石部とその下の台石を2本のピンで完全固定、中間台石で強い地震でも衝撃を吸収できる構造となっております。芯棒は緩衝ゴムで覆われ内部から石材を守ります。まさに、「地震」に強い「自信」の一品です。(特許3831375号)

### 会社情報

代表者名	池田 理一	従業員数	14名
事業内容	建築石工事・墓石モニュメント工事	住所	〒029-0211 一関市弥栄字大奈良70番地
		TEL	0191-43-4311
設立	1974年9月	FAX	0191-43-4315
資本金	2000万円	URL	http://www.tdstone.jp/

## 「産業情報いわて」100号を迎えて

事務局長 黒澤芳明

本誌「産業情報いわて」は、今号をもちまして100号を迎えることができました。これも、日頃より当センターの活動にご理解をいただいております皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。

本誌は、今から8年前の平成14年4月、それまで発行していた3つの冊子を統合し、創刊いたしました。それ以来、いくつかの変更を経て、今号まで、毎月発行を重ねてまいりました。現在は、センターの総合広報誌として、さまざまな事業の案内・報告を中心に構成しております。

創刊当初より、紙媒体のみならず、インターネット上でも閲覧できるようにし、利便性を確保するとともに、掲載内容についても、読者の皆様にとって真に役立つ内容となるよう、常に検討を続けてまいりました。

今後も、本誌をよりよい内容で提供し続けるよう努力してまいりますので、ご意見・ご要望等ございましたら、ご連絡をよろしくお願い申し上げます。